







10th CAMaD Seminar on Vaccine Development

The role of epidemiologist in preparedness for and response to the next pandemic

2025年5月29日(木) 14:00-15:30

(講演1時間+質疑応答30分)



東京大学 国際高等研究所 新世代感染症センター 教授 古瀬 祐気 氏



ハイブリッド形式

場:大阪大学・日本財団 感染症センター

106 小ホール (1F)

オンライン: 登録制(zoom)

登録締切 2025年5月27日(火) 参加無料

https://forms.office.com/r/Ka988ckf4n?origin=lprLink

〈セミナー視聴対象者〉

- ・AMED SCARDA「ワクチン開発のための世界トップレベル研究開発拠点の形成事業」 実施機関の関係者
- ・大阪大学の学部生・大学院生の参加を歓迎いたします

主催 大阪大学ワクチン開発拠点 先端モダリティ・DDS研究センター(CAMaD)

共催 大阪大学微生物病研究所(RIMD)

大阪大学感染症総合教育研究拠点(CiDER)

連携 日本医療研究開発機構(AMED) 先進的研究開発戦略センター(SCARDA)

お問い合わせ

先端モダリティ・DDS研究センター(CAMaD)企画室 camad-seminar@ml.office.osaka-u.ac.jp